

2016年度西宮市予算への 「要望書」提出しました

「子どもの貧困対策」 など471項目



日本共産党市議団は9月1日朝、今村西宮市長に「予算要望書」を提出しました。
毎年、市民参加のもと要望をお聞きする懇談会も開催し、8月いっぱいかけて団として予算に反映させるべき項目をまとめたもので、一歩でも前進させようと、7月初旬には市長の日程とも調整し、提出日を決定していました。

日本共産党

上田さち子です



ところが、前日の午後になって突然「市長は公務があり明日は出席できない」と連絡が入りました。

「公務」を突然 キャンセルし、理 由説明もない市長

市議団の「要望書」提出という「公務」をないがしろにした市長に、9月3日抗議の

市議団の面前で幹部職員に 「おまえら・・・」呼ばわりする市長

当日は「公党として、市民の声をまとめて市長に届ける重要な市議団の公務」への態度を厳しく指摘しましたが、驚いたのは、同席していた市

の幹部職員に「おまえら、出ろ」と市長が数度にわたり。これって、パワハラではないのか！これで市長と言えるのかと思いました。

申し入れを行いました。

本会議一般質問を行いました

- ・市役所トイレの洋式化促進を
- ・公園トイレをもっと設置へ
- ・入居者の高齢化が進む、階段式市営住宅にエレベーター設置
- ・国民健康保険料の引き下げを

2015. 9. 13 号

(発行)

日本共産党市会議員
上田さち子
川添町五・十八
電・三五二八一三

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。
ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

「戦争法案」 強行採決するな！

安倍自公政権は、国民の声を無視し16日にも参議院で採決強行を狙っています。民主主義破壊、憲法違反の戦争法案をこり押しするなんて、絶対許されません。



全国で100万人行動！と呼びかけられ、国会前には12万人が抗議の行動。(8/30)

国民健康保険の保険料を引き上げながら、 基金をどんどん積み立てる異常！

9月議会本会議の一般質問で、私は高すぎる国民健康保険料の引き下げ問題を取り上げました。

平成20年度より、市は保険料引き下げへ、一般会計からの繰り入れを行い、今年度は7億円を繰り入れ。

ところが、調べてみるとこの間に保険料は所得割0.6%、一人一人にかかる均等割は3120円、世帯にかかる平等割1920円(4人世帯で26400円/年)と、夫々高くなっていったのです。決算では毎年黒字で、それを積み立てた基金は23億円にも膨れ上がっています。

とりすぎた保険料 を還元しなさい

国保の仕組みは、毎年必要となる医療費総額を想定し、それに見合う国の補助金等とともに保険料を決定します。毎年大幅な黒字を出すという事は、当初の医療費総額を多く見積もりすぎていたという事になります。

国の補助金は決算の黒字額



インターネット中継が始まり、 議場は大きな変化！

議場に大きなモニターが設置され、否応にも気になりますね。

このインターネット録画は、ご自宅のPCからご覧いただけます。ぜひ、のぞいてみてください。



に応じて返還。それならば黒字に合わせ、市民からの保険料も「引き下げる」ことで返還すべきだと主張しました。所得の低い世帯や高齢者が多く加入する国保。重い保険料負担を少しでも軽減するために引き続き頑張ります